

令和3年度地域活動支援事業 事例集

20 柿崎区

柿崎区総合事務所

No.01

第4回手しごと・手づくり柿崎・上越作品展

文化・スポーツの振興

手しごと・手づくり柿崎・上越作品展実行委員会

事業概要

市民同士の交流を深めるとともに、ものづくりへの制作意欲の向上を図るため、柿崎区の寺院を会場とし、9月17日から9月19日の3日間、ものづくりを趣味として制作している作品の作品展を開催した。

事業評価・今後の活動の見通し

609人もの来場者があり、出展者にとって作品の制作意欲が増し、作品展の継続開催へ大きな力となった。会場では、お互いに談笑する姿が快く感じられ、地域の人たちの交流の場を提供できた喜びとともに、第1回目から柿崎に足を運び継続的に鑑賞している方が多く、柿崎での開催に大きな期待を抱いていることを感じた。地域の皆さんから興味を持ってもらい、地域のコミュニティの場となるような作品展へと発展させていきたい。



事業費 368,000 円

補助金額 270,000 円

No.02

柿崎まちづくりカレンダー作製事業

まちづくりの推進

柿崎まちづくり振興会

事業概要

柿崎区内の各行事への参加意欲を高めるとともに、地域の一体感の醸成や家庭でのコミュニケーションづくりに寄与するため、行政や関係機関、町内会、学校等の主な行事を掲載したカレンダーを3,650部作製し、柿崎区の全世帯、保育園、学校、事業所等に配布した。

事業評価・今後の活動の見通し

柿崎区内の各行事の情報が掲載されたカレンダーを作製し、配布することで、地域住民の行事への参加意欲を高めることができた。また、団体等からは、行事日程の調整等を行う際に役立つとの評価を受けた。このカレンダーは市民に定着しており、好評なことから今後も継続して作製したい。さらに、カレンダーに掲載する写真により、区内の行事や活動、風景など地域を知ってもらう一助とする。



事業費 886,608 円

補助金額 500,000 円

No.03

黒川・黒岩ふれあい事業

まちづくりの推進

16ピース

事業概要

黒川・黒岩地区に交流の場と活力を生み出すため、旧黒川小学校グラウンド沿いにあるフラワーロードの整備、グラウンドの除草等の環境美化活動と黒川・黒岩ふれあいまつりを実施した。今年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、黒川・黒岩ふれあいまつりは夜店、ステージを中止し、花火の打ち上げを増やした。また、当初予定していた「米山古道散策と遺跡めぐり」、「ふれあいまつり」を中止した。

事業評価・今後の活動の見通し

コロナ禍2年目のなか、黒川・黒岩ふれあいまつりは、「中止ではなく、できることをやって前に進もう」を合言葉に、打ち上げ花火を中心に実施した。その結果、心に残り新たな活動の糸口を見出した。今後、コロナ禍が続いたとしても、地域の活性化や地域連携のために、イベント内容の見直しや運営方法を検討し、次年度以降も継続して貢献していきたい。



事業費 1,652,817 円

補助金額 1,000,000 円

No.04

密蔵院周辺の整備および米山登山道古道整備事業

まちづくりの推進

米山と密蔵院を結ぶふれあいパークの会

事業概要

地域の活性化と環境美化を図るため、上越地区随一の彫刻を有する密蔵院護摩堂周辺の整備や、米山山頂へ続く米山登山道古道の定期的な清掃、草刈り、倒木処理、沿道のアジサイ・つつじの世話、松林の整備を行った。

また、毎月1回、古道を歩く会を開催し、古道に咲く花々を鑑賞しながら参加者の交流を図った。

事業評価・今後の活動の見通し

米山登山道古道の整備は、多くの方々の参加を得て計画どおり実施できた。また、月1回の古道を歩く会には、100人近い参加者があった。さらに、公民館のきのこ学習会や柿崎小学校の総合学習にも利用され、整備した古道を有効に活用できた。

今後も、米山登山道古道の整備と古道を歩く会の開催を継続する。また、古道周辺の松林を整備して、松茸の再生を図る作業をより積極的に取り組みたい。



事業費 246,550 円

補助金額 187,000 円

No.05

ドーム周辺花いっぱい事業

環境保全・景観形成

花うえの会

事業概要

柿崎区を訪れる人の心のオアシスとなるよう、国道8号からかきざきドーム入り口までの350メートルの花壇に花を植え、施設周辺の環境整備を行った。4月から11月の間、苗の植栽、水やり、草取り、花がらつみ等の作業を実施した。

今年度は、1年を通して花を楽しんでもらうため、あじさいやシラン、ジャーマンアイリス、ガザニア、水仙などの多年草の植栽を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

新型コロナウイルス感染症対策と熱中症対策を徹底しての活動となったが、「良い土づくり」、「定期的な水やり」等の研究を行いながら作業を実施した。その結果、350メートルの花壇には見事にきれいな花が咲き誇った。

今後も、柿崎区内外からかきざきドーム周辺を訪れる人々をきれいな花壇で迎えるため、活動を継続したい。



事業費 281,382 円

補助金額 224,000 円

No.06

柿崎区農業の未来を考えるための地域ビジョン策定事業

まちづくりの推進

柿崎農業の未来を考える会

事業概要

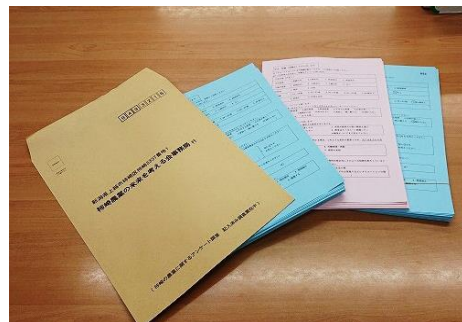
農業者世帯や非農業者世帯の方々の農業に対するイメージや将来展望を調査・分析し、地域農業ビジョンを策定するため、「柿崎の農業に関するアンケート調査」を実施した。

今年度は、2集落、101世帯、271人にアンケートを依頼し、57世帯、132人から回答を得た。回答されたアンケートを集計・整理し、その結果を対象集落へ文書で回覧した。

事業評価・今後の活動の見通し

アンケート調査は今年度で3年目となり、調査対象者が1,000人を超え、アンケート調査に対する関心が高く、信頼性の高いデータを得ることができた。

来年度は数値を分析し、その資料を基に地域農業ビジョンの策定に取り組む。また、地域農業ビジョン策定以後の活動が円滑に進むように企画を立ち上げ、関係団体や異業種との交流、意見交換を行い、ビジョンの実現に努めていきたい。



事業費 468,880 円

補助金額 368,000 円

No.07**坂田池園地桜植替え事業**

まちづくりの推進

柿崎観光協会

事業概要

てんぐ巣病や高齢化で傷みが増した坂田池周辺園地の桜の植え替えを行うことにより、観光資源としての坂田池の景観を保持し、交流人口の拡大に寄与した。

今年度はてんぐ巣病に強い品種である「陽光」20本を植え替え、枯松4本の伐採・除去を行った。

事業評価・今後の活動の見通し

枯松を伐採し桜を植え替えることで、坂田池の桜並木が再生した。植え替えた品種「陽光」の花弁は鮮やかな赤みを帯び、新たな桜の名勝として観光客の増加に期待ができる。また、坂田池の景観を保存するとともに、水環境や動植物との共生、自然の大切さを体感する場となった。

今後も桜の生育管理に努めるとともに、開花期には観桜会やライブアップ等を実施する。また、継続して桜の植え替えも行いたい。



事業費 908,380 円

補助金額 817,000 円

No.08**かきざき湖八重桜広場の八重桜植樹事業**

環境保全・景観形成

ガンバ米山

事業概要

かきざき湖八重桜広場を柿崎区の新たな桜の名所として観光資源につなげていくため、新たに30本の八重桜を植樹した。また、八重桜の手入れ、草刈り、電気柵の設置・撤去など環境整備を行った。

今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、観桜会を中止した。

事業評価・今後の活動の見通し

大雪で折れた八重桜の植え直しや手入れにより、八重桜の開花に期待がもてる。また、地域の方と八重桜の植樹や手入れ、囲い等の作業を通じて交流を深めることができた。

今後も、八重桜の植樹を継続し観光名所を目指すとともに、観桜会の開催、草刈りや電気柵の設置・撤去等の環境美化活動を通じて、地域の方とのさらなる交流を図りたい。



事業費 426,800 円

補助金額 341,000 円

No.09**バレーボール普及活動事業**

子どもの健全育成

柿崎JVC

事業概要

小学生女子児童を対象に低学年からバレーボールに親しみ、地域の子供たちに普及を図るとともに、マナーや協調性・助け合いなど子どもの健全育成に寄与するため、ジュニアバレーボールクラブを立ち上げ、ユニホームを整備した。また、週3回(月・水・金曜日)練習を行い、練習試合や各種大会に参加した。

事業評価・今後の活動の見通し

メンバーも11名となった。新型コロナウイルス感染症対策のため、練習だけでなく大会も中止となってしまうことがあったが、練習と大会を重ねるたびに子どもが成長し、プレーする喜び、楽しさ、思いやりを会得した。

メンバーを増やし、安定したチーム運営を図っていきたい。また、練習試合や各種大会に参加し、子どもたちが自信をもって前に進んでいけるよう指導していく。



事業費 148,060 円

補助金額 89,000 円

No.10**柿崎時代夏まつり「下黒川地区夏まつり」事業**

まちづくりの推進

柿崎時代夏まつり「下黒川地区夏まつり」実行委員会

事業概要

柿崎時代夏まつり「下黒川地区夏まつり」を開催することにより、下黒川地区の活性化を図るとともに、下黒川地区の市民の親睦と融和を図った。

事業評価・今後の活動の見通し

デュオグループや担ぎ桶太鼓集団による演奏、花火の打ち上げで会場を盛り上げ、来場者全員が十三夜を踊った結果、下黒川地区の活性化と住民の親睦、融和を図ることができた。
200名ほどの参加者であったものの、子どもから年配の方までご来場いただき、近所が集まれる「まつり」を開催することができた。今後、地域の住民が集まれる場として、住民の顔が分かる「まつり」を開催していきたい。



事業費 711,196 円

補助金額 711,000 円

No.11**生涯スポーツ・ポッチャ普及事業**

健康・福祉の向上

柿崎まちづくり振興会

事業概要

高齢者や障がい者・子どもの体力に合ったポッチャの普及を図ることにより、障がい者を含めた世代間交流、町内会単位の交流等を深め、スポーツ年齢の拡大と地域の活性化につなげた。

事業評価・今後の活動の見通し

ポッチャ用具12セットを整備し、4会場で講習会・模擬大会を開催した結果、参加者が審判を務められるようになった。また、地元でも自主練習ができるようになり、普及事業の成果を達成できた。
今後は町内会を対象とした普及講習を計画し、町内会のレクリエーションに取り入れ、町内会や地域の親睦・交流に役立てる。また、ポッチャをはじめニュースポーツの普及を図り、老若男女の健康・体力づくりと交流・親睦づくりに寄与していきたい。



事業費 422,400 円

補助金額 422,000 円

No.12**猿毛城址登山道整備事業**

まちづくりの推進

柿崎まちづくり振興会

事業概要

多くの人から猿毛城址を認識し登ってもらうとともに、黒川・黒岩地区住民から地区の歴史・観光資源の再認識と環境整備・保存の意識を高めてもらうため、猿毛城址登山道と山頂の伐木・刈り払いを行った。

事業評価・今後の活動の見通し

猿毛城址登山道入り口の城腰神社裏から山頂までの登山道を整備したことから、山城の形態を偲ぶことができ、猿毛城の見張りや狼煙場としての役目を知ることができる。
次年度以降、柿崎まちづくり振興会をはじめ、観光協会や地元の団体等に声をかけをして、「猿毛城址を守る会(仮称)」の組織づくりを進めるとともに、案内表示や急な場所のロープ設置など登山道の整備を進めたい。



事業費 990,000 円

補助金額 990,000 円

事業概要

市民の音楽文化の醸成と地域活力の向上を図るため、航空自衛隊中央音楽隊を招聘し、柿崎総合体育館で演奏を披露した。また、中央音楽隊による柿崎中学校吹奏楽部の演奏指導並びに交流により、生徒の技術向上と意識の高揚を図った。

事業評価・今後の活動の見通し

演奏会は事前申し込み制で行い、応募総数が3,000通を超える人気ぶり、地元の皆さんが演奏会を待ち望んでいたことが伺えた。初めての開催であり不安もあったが、開催の準備・運営の基礎ができたので、次回につなげたい。

次回は、海上自衛隊音楽隊や陸上自衛隊音楽隊の演奏会を開催したい。

**事業費**

926,415 円

補助金額

916,000 円